**第14回　岐阜県少年柔道形競技会要項**

1 目　　的　日本の将来を担う小学生児童の健全なる心身の育成を目指すと共に、岐阜県の少年柔道の発展と講道館柔道「投の形」の普及を目的とする。

2 主　　催　公益社団法人 岐阜県柔道整復師会

3 後　　援　（予定）岐阜県、岐阜県教育委員会、大垣市、岐阜県柔道協会、中日新聞社

4 主　　管　公益社団法人 岐阜県柔道整復師会・柔道部

5 日　　時　令和6年7月14日（日）午前9時開場・受付　午前10時開会

6 会　　場　大垣市武道館（大垣市米野2丁目1番地の1　　TEL 0584-88-2550）

7 参加資格　岐阜県内の団体で全柔連登録をしている小学生4年生以上で2名１組とする。

　　　　　　 各団体より１組出場できる。又、他の団体との組合せも可とする。

8　競技種目　投の形（手技・腰技・足技）計９本

9 競技方法　５名の審査員で構成し、演技は各組１回とする。（但し、申込み多数の場合は、予選及び決勝の2回とする。）

10 採点方法　①審査基準は講道館柔道形競技規定とし、審査員会議の申し合わせによる。

②順位は講道館柔道形競技規定第8条に従って決める。（同位の場合は抽選

によって決める。）

11 表　　彰　優勝・準優勝・３位（優勝組を東海大会及び全国大会に派遣する）

12 東海大会　①第14回東海少年柔道形競技会

令和6年9月8日(日)　 サオリーナ 三重武道館

　　　　　　 ②優勝組を岐阜県代表とし派遣する。（団体戦と形のダブルエントリー不可）

13全国大会　①第14回日整全国少年柔道形競技会

令和6年11月17日(日)　講道館（東京都文京区）

　　　　　　 ②優勝組を岐阜県代表とし派遣する。（団体戦と形のダブルエントリー不可）

14注意事項 ①各団体においてスポーツ傷害保険に加入済みであること。

②競技中に事故が発生した場合、主催者が応急処置のみ行う。

③大会の様子を当会の広報活動に使用することに了承済みであること。

1. 参加申込の際、全柔連発「脳震盪について」を了承済みであること。

15申し込み　**令和6年7月1日（月） 必着（6/16受付開始）**

　　　　　　　申し込み方法については少年学年別柔道選手権大会の要項をご確認下さい。

　　　　　　　※大会を中止した場合には、東海大会及び全国大会に出場するチームを岐阜県柔道整復師会において任意に選抜します。

16問合せ　　（公社）岐阜県柔道整復師会　　事務局　058-273-4015

info@jusei-gifu.or.jp